

# 事業評価シート（平成27年度分）

## 1. 事業の位置付け

事務事業名	介護予防事業		
事業担当	福祉部 高齢福祉課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'02	基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	
	'03	③<健康・安心・福祉力>その人らしく安心して暮らせる生活を支援する	
	'02	2 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する	
根拠法令等	介護保険法		
対象・受益者	高齢者	事業期間	
委託・協働	【委託: 3セク・財団 ○企業 NPO ○その他】【協働: 】		
目的・目標		事業の概要	
高齢者が要介護状態になることを防いでいます。		高齢者の介護予防を促進するため、生活機能の維持・向上を目的とした各種事業に取り組みます。また、全ての高齢者を対象とした既存の介護予防事業を、日常生活支援総合事業へ移行します。	

## 2. 事業の検証

活動指標①	指標名	健康チャレンジ普及啓発事業(平成27年度から)			単位	回
	説明・算定式	延べ回数				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績			26		
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績					
成果指標①	指標名	健康チャレンジ普及啓発事業参加者数(平成27年度から)			単位	人
	説明・算定式	延べ人数				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績			509		
成果指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績					
進捗状況	①: 予定どおり					
	遅れている理由					
平成27年度の主な取組と成果						
<p>予定どおり健康チャレンジ普及啓発事業を開催しました。26回開催しましたが、参加者数は目標の750人に対して509人となり目標に達しませんでした。しかしながら、参加者へのアンケートでは、介護予防の意識の向上に繋がったと思われる意見が多く寄せられました。</p>						
平成27年度の検証結果	C: 十分に成果をあげることができなかった					

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
事業分析	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	年度の計画どおり事業を実施することができました。 ● 高 ○ 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	介護予防普及啓発事業については公民館等身近な場所での開催を行う事ができました。自宅でも継続できる内容を実施しました。 ● 高 ○ 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	介護保険の認定を受けることなく自立した生活を送ることができるように65歳以上の高齢者に対して、介護予防普及啓発事業を実施しました。 ○ 高 ● 中 ○ 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	住民が中心となりより身近な場所で開催できるように検討し、3月から福祉村にて一般介護予防事業を実施しました。 ○ 高 ● 中 ○ 低
<b>今後に向けた課題の分析</b> 高齢者が日頃から健康増進について関心を持つとともに知識を身につけることができるよう、健康チャレンジの普及啓発に努めます。			

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額
事業内容		一次予防事業、二次予防事業の実施	一次予防事業、二次予防事業の実施	二次予防事業の実施、日常生活支援総合事業の実施に向けた検討
財源内訳	国庫支出金	10,326	10,763	7,838
	県支出金	5,163	5,382	3,916
	起債	0	0	0
	その他 特財	18,673	16,408	13,764
	一般財源	7,158	10,513	3,706
事業費 (A)		41,320	43,066	29,224
執行率 (%)		92.74	82.45	86.53

## 4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

<b>平成29年度の取組方針</b> 住民主体の健康チャレンジの内容の充実を図るため、人材の派遣、各種団体が行う教室の紹介等の情報発信、さらには地域で取り組む活動に対する機材の貸出し等の支援を行います。
<b>課長コメント</b> 平成28年1月に一部の事業を開始した介護予防・日常生活支援総合事業の充実を図りつつ、多様なサービスを開発し、要支援者等に対する効果的な支援の検討を進めます。